



総務委員会
有限会社三英堂
取締役

コロナ禍から 島根の新銘菓 『ご縁をむすび』

新年度に入り、興味深いお話を聞く機会に恵まれました。5月20日、女性会定時総会・講演会で加納美術館前館長神英雄様より『学芸員残酷物語』と題し、ご自身の経歴や石本正先生との出会い、石正美術館創設

のご苦労などをユーモアたっぷりにお話いただきました。私は一週間前に島根県立美術館にて『石本正生誕百年企画展』を拝見したばかりでしたので、とても感動しながら拝聴いたしました。

続いて6月7日島根県商工会議所女性会連合会総会の資質向上研修会では、『未来に残したい大切なものー島根の魅力から』と題し映画監督錦織長成様と島根県商工会議所連合会会頭田部長右衛門様の対談がありま



ご縁をむすび®
ミルク薫る
白どら

した。お二人の郷土愛溢れる熱い掛け合いに会場の皆が引き込まれました。私たちが地元へ誇りを持ち、若い世代に伝えていく責任の重さを痛感いたしました。

只今はコロナ禍の終息が見えず不安の毎日ですが、その中で昨年8月頃より山陰中央新報社様より、今だからこそ行動をと、島根県産の食材を使用し新しい島根の銘菓を考えてはどうかと提案いただき、松江OKS（お菓子）プロジェクトが始動しました。若い経営者の方々により苦労を重ね4社それぞれの商品『ご縁をむすび』が出来上がりました。島根県知事様、松江市長様への表敬訪問を経て4月27日に発売となりました。ここまでには工場長はじめ職人のご苦労は並大抵のことではありません。また社員の心意気があればこそ会社も生きていけると確信いたしております。コロナ禍の中『ご縁をむすび』があったからこそ、売上げに貢献出来ました。山陰中央新報社様に感謝申し上げるとともに、この新しいお菓子が皆様に末永く愛されることを願っております。